

シネマズライフ

2012年8月24日発行 第22号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

貴樹 諒音(たかぎ りおん)

映画の風景 日本の風景

＊松江・堀川めぐり [島根県 松江城堀割り] ＊

ドイツの小説家、トーマス・マンの小説『ヴェニスに死す』の映像化。イタリア・ベニスの風景を背景に美少年に見入られた作曲家の残酷な死を描く。堀割を行き交う船は、イタリアのゴンドラにも似ている。ゴンドラは、アシエンバツハを死へと導くが、堀割に浮かぶ船は心地よく生への活力へ繋いでくれる。船(ゴンドラ)は、二つの世界(船着場)を行き来するのだが、どっちに行くかは、乗る人の心一つだ。船の中でふとそんな事を考えてみた。



船で水の上を流ると
なぜか優雅な風情になる。

昔『ヴェニスに死す』という映画があった。こんな映画だ。20世紀初頭のイタリア・ベニス。著名な初老の作曲家・指揮者でもあるグスタフ・アシエンバツハは、休養の為此の地を訪れていた。妻も亡くなり仕事に疲れ果てての休暇だった。潇洒なホテルの部屋に入り、休養を楽しむアシエンバツハ。ところがそこで彼は、男の子と女の子二人を運んだ美しい貴婦人に出会う。しかし、彼が魅了されたのは、その貴婦人ではなかった…。

『ヴェニスに死す』1971年 イタリア フランス 監督・製作・脚本：ルキノ・ヴィスコンティ 出演：ダーク・ボガード・ビョルン・アンドレセン

トーマス・マンが家族旅行をしている時に美少年に夢中になった経験談を小説にしている。モデルの少年は存在しており、じろじろ見るマンに気づいていたそうだ。

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

on air!

『大木家のたのしい旅行 新婚地獄篇』

WOWOWシネマ
2010年日本

監督：本田隆一 原作・脚本：前田司郎
出演：竹野内豊 水川あさみ 樹木希林
片桐はいり 荒川良々

8月28日(火) 13:00

大木信義と咲は同棲から勢いから結婚してしまい、今や甘い新婚生活のはずが倦怠期の真っ最中。何事もうまく行かず憂鬱な日々が続いていた。ある日、近所のスーパーで無くなっていた炊飯器を持っている“濡れた男”に遭遇。追いかけて屋上に行くと男は消え、大きなバスタブがあるばかりだった。

その帰り道、占い師のおばさんに声をかけられ薦められたのは《新婚“地獄”旅行(温泉付き)》。《“地獄”とはいえ《新婚旅行》にわくわくして集合場所に訪れると、スーパーの屋上のバスタブの前。なんと!“地獄”は、そのバスタブの中にあるというのだが…。

劇作家・前田司郎の小説『大木家のたのしい旅行 新婚地獄篇』の映画化。小説は読んだ事はないが、映画の彼の死生観と世界観がたいへん面白かった。

主演はコメディは始めてという竹野内豊と活躍著しい水川あさみ。お二人共、妙にお話にはまっています。

『セルラー』

イマジカBS
2005年アメリカ

監督：デイヴィッド・リチャード・エリス
出演：キム・ベイシングー・クリス・エヴァンス
ウィリアム・H・メイシー

8月26日(日) 17:30

夫・クレイグと一人息子・リッキーと共に平穏な日々を送っていたジェシカは、ある日・家に突然男達が乱入され、どこかの家の屋根裏に監禁される。犯人は部屋にあった電話を壊し立ち去り、ジェシカは外に連絡する為に必死に壊れた電話を修理。なんとか電話をかける事に成功する！

電話に出たのはライアンという青年。最初、いたずら電話と思ったが、ジェシカの必死の声にとりあえず警察に行く事に。警察で対応したのは、退職間近のムーニー巡査部長だがトラブルの為、詳しく話を聞いてくれない。

さて、犯人達は、次にリッキーを誘拐する為に学校へ向かう。息子の危機にジェシカはライアンにリッキーを迎えに行く事を頼むが、話はそううまくはいかなかった…。

誘拐されたジェシカとセルラー(携帯電話)で繋がったライアンの活躍を二転三転テンポよく描く。

フツの元気な兄ちゃんをクリス・エヴァンスが軽く演じます。

☆【最近のこれはお見事!】は、見事な映画の題名の紹介します。反して、【最近のこれはまずいぞ!】は、これは、まずいぞ!と思う映画の題名を紹介しします。

☆ ネットでも読めるミニコミ誌です!主に映画の紹介とコラムです。よろしかったら、コメントで感想をお叱りお聞かせください。

よろしくお願ひします! 貴樹 諒音

m(_)_m

＊貴樹諒音＊ cinemaz-life@movie.nifty.jp ＊告知ブログ＊ <http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/>

発行予定は第一・三金曜日 m(_)_m

次回発行は2012年9月7日です。∞

【最近のこれはお見事！】

『へっぽこエスパーなごみ！』

『へっぽこ』

って懐かしいなあ。昔の言葉を復活させるの流行ってる？

2012年 スペイン・アメリカ 監督・脚本：フディ・アレシ **「ミッドナイト・イン・パリ」** 出演：オーウェン・ウィルソン マリオン・コティヤールキャシー・ベイツ エイトリアン・フロティ

ハリウッドの人気脚本家・ギルは、婚約者イネズと共にパリを訪れた。人気脚本家になったものの、それに嫌気がさしていたギルは、現在小説を執筆中。彼はパリに住み作家になるのが夢なのだが、イネズはマリブで生活すると譲らない。パリの生活を満喫していた矢先、ギルの前に知識をひけらかすイネズの男友達ポールと再会。その夜、ワインの試飲会に参加した後、ダンスをしたいというイネズと別れギルはパリの町を歩く事に。しかし、歩き慣れぬパリの街で迷ってしまう。



現代のセーヌ河の夜

途方に暮れていると真夜中の12時。彼の前に一台のクラシックカーが止まり、ギルを車に招き入れる。

車が到着した場所は20年代の雰囲気のある社交クラブ、不思議に思っていると、紹介されたのは小説家のスコット・フィッツジェラルド夫妻に、ピアノを弾く作曲家のコール・ポーター、パーティーの主催者は芸術家のジャン・コクトーだ。なんと、彼は20年代のパリに迷い込んでしまったのだ。

さて、置問です。もし、人生の大問題に直面した時、あなたは誰に相談しますか？ この映画は、有名作家達と誰でも、一度「あの時代に行ってみよう」といって、その時代はほんとはいい時代？実は、今いる時代が一番自分にふさわしい時代なのかもわからない。そんな事を考えさせられる映画なのです。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema

【最近のこれはまずいぞ！】『沈黙の掟』

ステイ・ウン・セガールの映画に『沈黙の掟』がついて付いたのは、一九九三年公開の『沈黙の戦艦』なのだが、この題名も当時ヒットした『沈黙の艦隊』のバクリ。以後、彼の映画には大概『沈黙の』が付く事になる。しかし、『沈黙の』が付けばヒットする訳じゃない。



風神雷神像のうち雷神

コラム
古代から神々はそこに居るのだ。

さて先日またまたこの暑い盛り、京都の『三十三間堂』行ってきた。大阪では、雷雨とどつたらしいが、京都ではその日はあまり雨は降らず、一時・ザアッと降っただけ。ただ、雷がずつと鳴っていて…。

その頃にちょうど『三十三間堂』を見学中、土曜日だったから結構見学者が多い。中に入ると、見学しやすいように通路とか作られていますが、混乱を避ける為にしかたがないですが…。



千体の千手観音立像、壮麗です。

しかし、お堂に入るとびっくり！千体の千手観音がずらっと並んでいます。後白河上皇が離宮として建てた法住寺殿の南側に平清盛が、一一六三年に寄進したのが蓮華王院『三十三間堂』。当時の仏師達に千手観音を一体づつ作成させ

たそう、みんな同じようであつた。鎌倉時代に火災に会い、二二四軀以外は、再建した時の仏像だが、湛慶をはじめ慶派、院派、円派など、重要な仏師達が関わっており、さすがにそれらの仏像は壮麗！。



赤目四十八滝不動滝

※編集後記※

☆さて、前号の続きです。修理会社からは、おとなしい感じの男の方が来てくれました。最初に値段の説明をして、パソコン君の診断と出張代、診断して直りそうならその場で直してくれて、部品代プラスです。早速後ろを開けてちょっと掃除。起動してメモリが、OSのピスタにしては少ないという事で、メモリを増やし、ドライブを再導入しました。もし、これで直らなければ、リカバリしてそれでも直らなければ、基盤を変えろしかないとの事。しかし、問題は、いつも出る症状でないので、ほんとに直ってるか確認も難しい…。だから、修理代おまけしてくれましたよ。

なるほど、今まで修理に出しても目の前やってくれる訳でもなく、いろいろ聞いて参考になりました。で、どうなったかというところ…。以下次号

シネマズライフ—cinemaz-life— 2 2 号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《イマジカ BS》

『セルラー』

《WOWOW シネマ》

『大木家のたのしい旅行新婚地獄篇』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^)※&
お世話になっているインターネットTV

[netchannel KYO](#)

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_)_m ダウンロードで鑑賞できます。 m(_)_m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸です。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

